



## 2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 株式会社マイネット 上場取引所 東  
コード番号 3928 URL <https://mynet.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩城 農  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 西村 拓也 TEL 03-6864-4221  
半期報告書提出予定日 2025年8月14日 配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	3,939	△15.8	242	△21.6	192	△34.3	156	△43.2
2024年12月期中間期	4,677	△2.1	309	316.9	293	340.0	276	113.9

(注) 包括利益 2025年12月期中間期 166百万円 (△43.8%) 2024年12月期中間期 297百万円 (103.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	18.52	-
2024年12月期中間期	32.76	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	4,691	1,704	33.5
2024年12月期	4,840	1,517	28.8

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 1,571百万円 2024年12月期 1,394百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2025年12月期	-	0.00	-	-	-
2025年12月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期（累計）	8,500	△3.9	100	△76.7	70	△81.3	10	△95.9	1.18

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規一社 除外一社

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P.12「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（4）中間連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年12月期中間期	8,710,334株	2024年12月期	8,710,334株
2025年12月期中間期	157,973株	2024年12月期	257,973株
2025年12月期中間期	8,473,908株	2024年12月期中間期	8,429,371株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(5) 事業上及び財務上の対処すべき課題	3
(6) 研究開発活動	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結損益計算書関係)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象の注記)	11
(会計方針の変更に関する注記)	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当社グループの事業領域である国内ゲーム市場は約1.9兆円の規模まで成長し、その中でもモバイルゲームは1.2兆円を超える規模を維持するなど、国内ゲーム市場において中心的な存在となっております(ファミ通ゲーム白書2024より)。

当社グループは、売上成長構造を再構築・再強化することで企業としての成長性を向上するべく、ゲーム事業内の新領域や新規事業の拡大に力を入れております。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は3,939,651千円(前年同期比15.8%減)、営業利益は242,404千円(前年同期比21.6%減)、経常利益は192,784千円(前年同期比34.3%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は156,907千円(前年同期比43.2%減)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### ①ゲーム事業セグメント

当セグメントにはゲーム事業の「セカンダリー領域」「新領域」と、新規事業の「スポーツDX領域」が含まれます。当中間連結会計期間の「セカンダリー領域」においては、タイトル運営が好調に推移しました。新規事業の「スポーツDX領域」では、子会社の株式会社GAMEDAY Interactiveが2024年10月3日(木)に開幕した「りそなグループ B.LEAGUE 2024-25シーズン」に合わせてBリーグ公認ファンタジースポーツゲーム「B.LEAGUE#LIVE」の2024-25シーズン版をリリースし、4シーズン目として運営をいたしました。また、公益社団法人 日本プロサッカーリーグ(本社:東京都千代田区、チェアマン:野々村 芳和、以下「Jリーグ」とサポーティングカンパニー契約を締結し、「Jリーグ公式トレーディングカード × ファンタジースポーツゲーム」の開発・運営を担当することが決定いたしました。

以上の結果、売上高は3,649,775千円(前年同期比17.8%減)、営業利益は206,108千円(前年同期比17.8%減)となりました。

#### ②異業種事業セグメント

当セグメントには新規事業の「BtoBソリューション(異業種)領域」が含まれます。当中間連結会計期間においては、オフショア開発における戦略的業務提携を行うことで、オフショア開発リソースを活用したソリューション提供が可能となりました。そして、物流業界が直面する「2024年問題」など業界に特化した「M&A支援コンサルティングサービス」の提供を開始しました。また、当社とのグループ内連携によってコンサルティング事業をエンタメ業界へと事業領域の拡張を行い、グループジョインによるシナジー効果が増しております。

以上の結果、売上高は289,876千円(前年同期比21.7%増)、営業利益は36,296千円(前年同期比38.2%減)となりました。

## (2) 当中間期の財政状態の概況

## ①資産の部

当中間連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて148,736千円減少し、4,691,615千円となりました。これは主に、売掛金及び契約資産の減少(前連結会計年度末比254,573千円の減少)などがあったことによるものであります。

## ②負債の部

当中間連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて335,761千円減少し、2,987,269千円となりました。これは主に、長期借入金の減少(前連結会計年度末比240,850千円の減少)などがあったことによるものであります。

## ③純資産の部

当中間連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて187,025千円増加し、1,704,346千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加(前連結会計年度末比154,933千円の増加)などがあったことによるものであります。

## (3) 当中間期のキャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ56,252千円増加の2,445,703千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動により得られた資金は、411,931千円となりました(前年同期は63,097千円の収入)。主な収入要因は、売上債権の増減額254,573千円であり、主な支出要因は未払金の増減額26,279千円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動により使用した資金は、100,329千円となりました(前年同期は94,616千円の支出)。収入要因はなく、主な支出要因は無形固定資産の取得による支出100,329千円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動により使用した資金は、255,350千円となりました(前年同期は707,702千円の収入)。主な収入要因は、長期借入れによる収入130,000千円であり、主な支出要因は長期借入金の返済による支出315,450千円であります。

## (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した「経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」中の会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載について重要な変更はありません。

## (5) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当中間連結会計期間において、当社グループが優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更事項はありません。

## (6) 研究開発活動

該当事項はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,389,452	2,445,703
売掛金及び契約資産	1,271,092	1,016,519
未収入金	23,934	18,184
未収還付法人税等	6,956	3,212
その他	267,564	227,283
貸倒引当金	△31,606	△30,000
流動資産合計	3,927,392	3,680,903
固定資産		
有形固定資産	19,454	17,360
無形固定資産		
のれん	133,386	115,601
ソフトウェア仮勘定	254,235	381,710
その他	172	117
無形固定資産合計	387,793	497,428
投資その他の資産		
投資有価証券	245,759	215,611
敷金	44,941	44,941
長期前払費用	—	22,000
繰延税金資産	214,861	213,219
その他	151	149
投資その他の資産合計	505,712	495,923
固定資産合計	912,960	1,010,712
資産合計	4,840,352	4,691,615

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	229,592	212,136
未払金	240,455	241,322
契約負債	89,167	72,275
短期借入金	—	75,100
1年内返済予定の長期借入金	620,000	675,400
1年内償還予定の社債	290,000	290,000
未払法人税等	26,522	25,296
賞与引当金	77,223	58,493
その他	254,825	228,349
流動負債合計	1,827,784	1,878,373
固定負債		
長期借入金	800,000	559,150
社債	680,000	535,000
繰延税金負債	15,247	14,746
固定負債合計	1,495,247	1,108,896
負債合計	3,323,031	2,987,269
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	49,631	49,631
資本剰余金	1,390,438	1,377,562
利益剰余金	15,604	170,537
自己株式	△89,970	△55,094
株主資本合計	1,365,703	1,542,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,833	28,393
その他の包括利益累計額合計	28,833	28,393
非支配株主持分	122,784	133,315
純資産合計	1,517,320	1,704,346
負債純資産合計	4,840,352	4,691,615

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,677,746	3,939,651
売上原価	2,815,586	2,188,900
売上総利益	1,862,159	1,750,751
販売費及び一般管理費	※1 1,552,793	※1 1,508,346
営業利益	309,366	242,404
営業外収益		
受取利息	387	1,070
為替差益	9,992	—
法人税等還付加算金	6,055	—
その他	1,347	747
営業外収益合計	17,781	1,818
営業外費用		
支払利息	4,993	13,396
為替差損	—	7,019
社債利息	1,695	4,256
投資事業組合運用損	3,384	22,186
支払手数料	23,500	3,550
その他	38	1,029
営業外費用合計	33,610	51,438
経常利益	293,537	192,784
特別利益		
投資有価証券売却益	28,800	—
新株予約権戻入益	4,500	—
特別利益合計	33,300	—
税金等調整前中間純利益	326,837	192,784
法人税、住民税及び事業税	33,205	23,702
法人税等調整額	3,072	1,641
法人税等合計	36,277	25,344
中間純利益	290,559	167,439
非支配株主に帰属する中間純利益	14,429	10,531
親会社株主に帰属する中間純利益	276,130	156,907

## (中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	290,559	167,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,600	△439
その他の包括利益合計	6,600	△439
中間包括利益	297,159	166,999
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	282,730	156,468
非支配株主に係る中間包括利益	14,429	10,531

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	326,837	192,784
減価償却費	6,956	2,148
のれん償却額	23,785	17,785
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△1,606
受取利息及び受取配当金	△387	△1,070
支払利息及び社債利息	6,689	17,653
為替差損益(△は益)	△9,992	7,019
投資事業組合運用損益(△は益)	3,384	22,186
売上債権の増減額(△は増加)	△197,135	254,573
未収入金の増減額(△は増加)	307	5,750
仕入債務の増減額(△は減少)	32,190	△17,457
未払金の増減額(△は減少)	67,999	△26,279
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,890	△18,730
その他	△193,928	△5,324
小計	70,596	449,433
利息及び配当金の受取額	388	1,071
利息の支払額	△6,261	△17,563
法人税等の支払額	△5,184	△24,778
法人税等の還付及び還付加算金の受取額	3,558	3,767
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,097	411,931
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△72,494	—
投資有価証券の売却による収入	28,800	—
有形固定資産の取得による支出	△3,751	—
無形固定資産の取得による支出	△103,405	△100,329
敷金及び保証金の回収による収入	71,444	—
敷金及び保証金の差入による支出	△360	—
その他	△14,850	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94,616	△100,329
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△122,298	75,100
長期借入れによる収入	1,500,000	130,000
長期借入金の返済による支出	△475,000	△315,450
社債の償還による支出	△195,000	△145,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	707,702	△255,350
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	676,183	56,252
現金及び現金同等物の期首残高	1,530,512	2,389,451
現金及び現金同等物の中間期末残高	※1 2,206,695	※1 2,445,703

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
給料及び手当	776,872千円	793,889千円
退職給付費用	14,068千円	15,866千円
賞与引当金繰入額	78,876千円	58,493千円

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
現金及び預金勘定	2,206,695千円	2,445,703千円
預入期間が3か月を超える定期預金	一千円	一千円
現金及び現金同等物	2,206,695千円	2,445,703千円

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報  
前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	異業種事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,439,646	238,100	4,677,746	—	4,677,746
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,400	—	8,400	△8,400	—
計	4,448,046	238,100	4,686,146	△8,400	4,677,746
セグメント利益	250,662	58,704	309,366	—	309,366

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	異業種事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,649,775	289,876	3,939,651	—	3,939,651
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,222	5,000	33,222	△33,222	—
計	3,677,997	294,876	3,972,873	△33,222	3,939,651
セグメント利益	206,108	36,296	242,404	—	242,404

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

なお、これによる当中間連結財務諸表に与える影響はありません。